

News Release

2015年7月23日

太陽誘電:「PVJapan2015」出展のお知らせ

—PV 無線ストリング監視システムなど太陽光発電向けソリューションを提案—

太陽誘電株式会社(代表取締役社長:綿貫 英治、本社:東京都台東区)は、7月29日(水)から31日(金)まで東京ビッグサイト(東京都江東区)で開催される「PVJapan2015」に出展します。太陽誘電ブースのキャッチフレーズは「Start! NEXT 太陽誘電が、新たな未来を切り拓きます」です。

太陽誘電は、さまざまなコア技術を融合させたソリューション提案型の商品開発に取り組んでいます。今回、当社が培ってきた電源制御技術を応用し、大規模な太陽光発電所用の監視システムなど各種ソリューションを提案します。

メガソーラーに代表される大規模な太陽光発電所には数千枚～数万枚もの太陽光パネルが設置されています。通常、太陽光パネルを十数枚ほど直列に接続して「ストリング」を構築していますが、パネルが1枚でも故障するとストリング全体の発電量が低下し、発電所全体の発電ロスにつながります。しかし、パネルの故障の詳細や発生箇所を特定するためには多大な労力とコストを要します。

太陽誘電の PV 無線ストリング監視システムは、センサユニットをストリングごとに設置し、ストリング単位で異常を検知することができます。このストリング監視システムは、後付けすることができ、外部に電源も不要で、当社独自の無線方式を採用することで、広大な太陽光発電所でもすみずみまでカバーすることが可能です。この PV 無線ストリング監視システムは昨年より量産を開始しており、すでに国内のメガソーラーで多数の採用実績もあります。当社の展示ブースで実際に取り付けのデモンストレーションも交えて、「PVJapan2015」にて展示いたします。

記

■ 「PVJapan2015」

日時 2015年7月29日(水)～31日(金)
午前10時～午後5時
場所 東京国際展示場(東京ビッグサイト) 西1・2ホール
(〒135-0063 東京都江東区有明 3-11-1)

■ 太陽誘電ブース

西2ホール P2-102

展示内容

1. PV 無線ストリング監視システム
2. PV マイクロコンバータ
3. 独立型電源

以上

※「PVJapan2015」太陽誘電ブース(P2-102)の出展内容は、当社ウェブサイトの「[イベント情報ページ](#)」にて掲載しています。